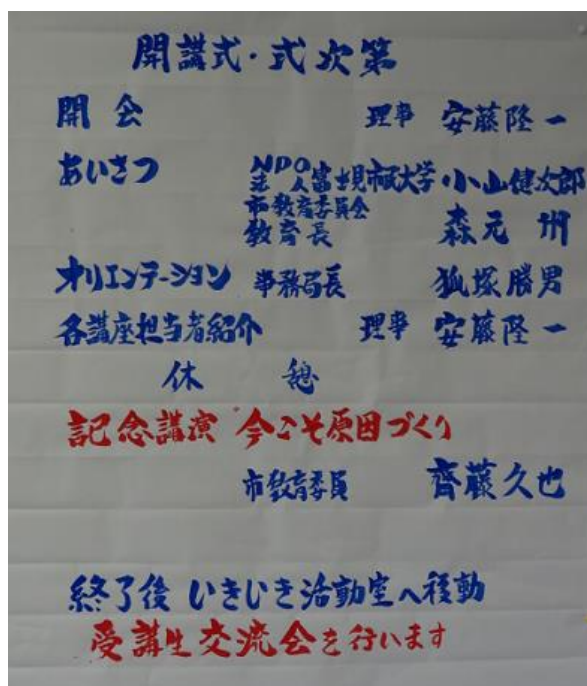




第37期富士見市民大学の開講式が鶴瀬公民館で行われました。昨日(6/6)から、関東各地に大雨警報が出されている雨の中にもかかわらず、53名の受講生が参加されました。多人数の参加は、スタッフとして励みとなり元気をもらいます。非常にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。



開講式の看板・花瓶・花 及び 式次第 等々すべて、手づくりの市民大学です。

実際の手づくりの講座は、明日から開始されますが、その姿勢を感じ取って頂ければ幸いです。また、皆様の協力も宜しくお願い致します。

以下、開講式・記念講演・交流会のスナップをお届けします。ご覧下さい。

☆☆☆☆ 開 講 式 ☆☆☆☆

安藤理事 開会の挨拶



小山理事長 挨拶



○皆様への協力のお礼

○第37期 初めて複数講座の交流バスツアー 栃木・足利学校を企画した

○その栃木が生んだ著名人 山本有三の言葉で、受講生の方が有意義に市民大学を活用されることへの期待で挨拶を結ぶ



- 学校教育と社会教育の話
- 特に、社会教育は難しい。いつでも・どこでも・いつまでも・・・などなど自由意思であるので・・・
- だからこそ、社会教育は大切

狐塚事務局長 講座オリエンテーション



- 各講座の概要を説明
- そして、自分の住んでいるところを良く知り、前向きに生きることが地域活性化の原点であると力説する

各講座担当者紹介と会場風景



☆☆☆☆☆ 記念講演 ☆☆☆☆☆



加藤副理事長 講師紹介



齊藤久也氏の講演風景



- 自己紹介
- なぜか「風土」の話・・・小山理事長との接点について
- 講演内容『今こそ原因づくり』

【レポートの感想】

講演前、このテーマから、どんな内容の講演か？想像できましたでしょうか？私は想像できないまま、講演を聞くことになりました。

齊藤氏の教育委員としての行動・判断の原点はM I A (マネジメント・インフォメーション・アクション) の基本理念であるという。その理念を簡単に表現すると

・・・今現在は過去の選択の結果である。未来は現在の選択の結果である。・・・とのこと。これにより、講演テーマのストーリーがある程度、想像可能となりました。それにしても、思わせぶりで かつ 刺激的なタイトルです。

具体的な事例として話が続く

小学生との会話で、君たちは『感動体験があるか？』
その答えはなく、ただ一人だけ『ドラクエ』(ゲーム) をクリアしたこと。
そうか！生活に不自由というものがなくなった世の中とはこういうものなのか。
外国での同世代の子供たちとの会話の対比などから、感じてしまったことだという。

それでは、君達に日本一の経験をさせてやろう！ということで富士山登山をする。
そして、ご来光で子供たちの目の輝きを見る。

子供からも、親御さんからも『ありがとう』と感謝される。
『ありがとう』は、日本語で一番美しい言葉でもあると付け加える。

講演の主旨としては

人によって、人は磨かれる（このフレーズは冒頭で喋られている）
そのためには、『今こそ原因づくり』MIAの基本行動理念にある。
と受け取りました。

昨年の流行語大賞を使って表現すれば

「教え育み、ともに育む」にはどうする？いつする？・・・『今でしょ』

<チョット前に受講を選択したことにより、今日の講演が聞けたことになる>
・・・なるほど。納得。

大変に楽しく、かつ有意義なる講演でした。
ありがとうございました。

何故、このような問題が出たか覚えがありませんが、頭の体操の問題です。

【問題】

1～9を1ヶずつ
使って
○を埋めよ

○ ○
x ○
○ ○
+ ○ ○
○ ○



楽しそうに解答を書く、齊藤氏

※解答は、この画面を拡大表示して見るか（但し、一部隠れています）
当講座の出席者に聞いて下さい。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ 交流会 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

第37期
富士見市民大学
受講生交流会

進行 瀬戸 篤
富士見市民大学 副理事長



司会・進行の瀬戸副理事長 挨拶

佐藤鶴瀬公民館館長 挨拶



交流会〈親睦風景〉



皆様のご協力・ご支援によりまして、第37期の開講式・記念講演・交流会を行うことが出来ました。深く感謝しております。

各講座の運営につきましてもき、宜しくお願い申し上げます。